

宇工高同窓会々報

ごあいさつ

同窓会長
渡邊 勇雄



同窓会会員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は同窓会活動に対してご理解、ご協力と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。会員総数約36000名を擁する宇都宮工業高等学校同窓会の歴代会長が築かれた伝統と歴史を考えますと、その責務の重さに身の引き締まる思いがいたします。

同窓会として多くの課題がありますが、歴史を振り返りつつ、同窓会の歴史を永く繋げていくためにも、現在の同窓会の置かれている状況をしっかりと見極め、創立101周年を迎えた宇都宮工業高等学校がこれから、110、120周年を迎えることを目指して、私たち同窓会としても精一杯頑張りたいと考えております。また、私自身この宇都宮工業高等学校で紡いだ縁をとて大切にしております。そこで皆様方にも、宇都宮工業高等学校で出会ったご友人や先生方のことを思い出し、ぜひその縁を次の世代にも紡いでほしいと考えております。同窓会の私たちは、そんな皆さんの縁をこれからも強く結べたらと思っております。

ご健勝、ご活躍を心よりお祈りし、挨拶と致します。

ごあいさつ
校長
石島 祐太郎



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。私は令和六年四月に着任いたしました校長の石島でございます。本校には三度目の勤務となります。これまでの一〇〇年の歴史と伝統を大切にしながら、次の時代に向けて常に「進化・深化する宇工」であり続けたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、この一年を振り返りますと、生徒たちは日々の学習はもちろん、学校行事や部活動、資格取得等にも真剣かつ熱心に取り組んだほか、様々な分野で活躍しました。全日制・定時制合同で十一月に開催された宇工祭では、「宇工一〇一祭 未来に繋げる」のテーマの下、笑顔で生き生きと取り組む生徒の姿が見られました。部活動等での活躍を見ますと、全日制では、全国大会にソフトテニス部、空手少林寺拳法部が出場しました。関東大会には、野球部、バスケットボール部、バレーボール部、ソフトテニス部、ハンドボール部、陸上競技部、柔道部、水泳部、空手少林寺拳法部が出場しました。電気電子研究部はプログラミングコンテストで全国大会に出場しました。写真部は関東高校写真展に出展となりました。各学科の専門技術を競う「高校生ものづくりコンテスト」では、電気工事部門、測量部門、木材加工部門、電子回路組込み部門でそれぞれ関東大会に出場しました。定時制では、バスケットボール部が県大会で昨年に続き優勝し全国大会に出場、陸上競技部も全国大会出場となりました。栃木県高等学校定時制通信制文化発表会の生活体験発表、栃木県工業関係高等学校ロボットコンテストや栃木県高校生電気自動車大会にも出場することができました。進路状況を見ますと、就職についてはほとんどの生徒が希望する企業等から内定をいただくことができました。進学について

発行者
宇都宮工業高等学校
同窓会事務局
宇都宮市雀宮町52番地
電話 (028) 678-6500



「宇都宮工業高等学校 旧校舎」 作者 福田 隆之氏
宇都宮工業高等学校機械科2003年卒
東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻 2011年卒

ご報告
卒業生より絵画を寄贈していただきました。

も、大学をはじめ、職業能力開発大学校、専門学校等に多くの合格者を出すことができました。このように、宇工生として「一人は一校を代表する」の教訓の下、主体的に学び成長していく生徒たちの姿は、私たち教職員の大きな励みとなっております。

今後、本校生徒には様々な学びの場を通して、各専門分野の知識・技術とともに、社会の中で生きていくための教養とたくましい人間力を身につけてほしいと思います。同窓会の皆様には、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

定時制の活躍

定時制課程 教頭

赤木 潤子



今年度の定時制は、現在154名(普通科97名、工業技術科57名)の生徒が在籍しています。令和二年度に午後部普通科と夜間部工業技術科の二学科を有する昼夜間二部制となり、以降年次進行で普通科の生徒数が増えました。二部制移行前と比べると生徒数が約2倍となっています。アルバイトをしている生徒は約45%で、登校前や土日等に業務に携わり、自らの学費や生活費に充てています。授業では「仕事疲れたあ。」と言いつつも、定期試験に向けてしっかりと学習に取り組む結果を出す生徒に日々感じています。

さらに第12回栃木県高等学校定時制通信制秋季大会においても、男子バスケットボールが優勝しました。また、工業部会関連の大会においては、栃木県工業関係高等学校ロボットコンテスト(アイデアロボット部門)に出場(定時制では本校のみ)、栃木県高校生電気自動車大会では完走を果たし、特別賞を受賞しました。定時制の生徒は部活動や製作活動を進める上でメンバー全員が揃うことが難しく、限られた時間の中で試行錯誤しながら練習や準備に取り組みました。この経験は自信となつて卒業後もきつと役に立つことと思います。そして、後輩にそのバトンをつないでいってもらえたらと願っております。

私は宇工が雀宮に移転した年から十二年間全日制に勤務しました。その間科学技術教育推進担当として、多くの同窓生の皆様にご協力いただき機会を得ました。同窓生の皆様がこれまでに積み重ねてこられた知見や実績は、生徒たちにとって貴重な学びの機会となり、目標となります。ものづくりの現場をはじめ、幅広い分野でその技術力や創造力を発揮され工業界を牽引されている皆様のご活躍が、地域や社会における本校の存在意義をさらに高め、創立百周年を越える伝統を築き上げられたことを改めて実感しております。

今後とも本校にご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

第77回関東地区高校野球大会に出場して

野球部

部長 新井 高弘

本校野球部は今年、創部100周年を迎えた。

2024チームスローガン「一以貫之」を掲げ、節目の年に「粘り強い野球」を発揮することができ、秋季県大会準優勝、第77回関東地区高校野球大会に20年ぶり18回目の出場を果たした。これまでの高度な科学技術教育の学びと部活動の両立が実を結んだ結果となった。また、本校は出場校の中で唯一の公立校であった。

今大会を振り返ると、交流戦で白鷗大足利高校に6対0で完封勝利し、シード権を獲得して秋季県大会に臨んだ。初戦の相手は連合チーム。4点ビハインドからの逆転勝利。準々決勝では宇都宮南高校に接戦の上4対3で勝利。そして、関東大会出場を賭けた準決勝では文星芸大付属高校に5対0の完封。残念であるが、決勝戦では佐野日大高校に惜敗した。そして、関東大会の初戦の相手は埼玉県1位代表の浦和実業高校。3点ビハインドから1点を返し

たが最終的に2対4で惜敗した。

決して個々の力があるチームではないが、チーム一丸となって全員野球でここまで頑張ることができた。この結果に満足せずさらなる高みに向かって邁進していきたい。今大会においては多くの方々からのご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。



ぐんまプログラミングアワード2024への参加について

電気電子研究部

指導教員 阿久根

茜

ぐんまプログラミングアワードはプログラミング人材の発掘や育成を目的に、今年で7回目を迎える全国大会です。今回、電気電子研究部の1年生8名がオリジナルなIoT機器のアイデアと完成度を競う「IoT部門」に「AIを用いた自転車との衝突防止システム 見守りボックス」を出品しました。近年問題となっている高齢者と自転車との衝突事故について、高齢者側で回避行動を促す等のアクションができる機器として、シングルボードコンピュータ Raspberry Pi を用いて各種デバイスの開発を行いました。



7月上旬の1次審査では書類審査が行われ、製作するIoT機器についてのアピールポイント等が審査されました。

結果は残念ながら入賞できませんでしたが、大舞台上で



た。書類審査を通過後、8月3日に上毛新聞社本社で2次審査が行われ、代表者3名が開発したIoT機器のデモンストレーションを交えた4分間のプレゼンテーションを行い、見事ファイナリストの5組に入ることができました。8月10日にはZoomを用いて、最終審査に向けたブラッシュアップ研修に参加し、専門家の方から様々なアドバイスをいただきました。9月1日、群馬県前橋市のベイシア文化ホールで最終審査が行われ、プレゼンテーションを行いました。発表の様子はYouTubeでも生配信されました。

定時制課程の今年度の活動として、12月にGKNドライブラインジャパンブルーピンググラウンドで行われた栃木県高校生電気自動車大会に参加しました。この大会は、自作の電気自動車を用いて制限時間内にどれだけ走れるかを競う競技で、工業技術科4年機械コースの生徒3名が課題研究で車両製作を行い、大会に参加しました。生徒自身がオリジナ

電気自動車大会に参加して

指導教員 古口大輔



大会公式ホームページ
<https://gpaward.jp/>

徒自身が取り組みを伝えるという貴重な体験ができました。また、他校や他県の取り組み状況から、製品作成の技術力だけでなく、市場調査やプレゼンテーション技術の重要性を知ることができました。この経験を今後の製作活動に生かしていきたいと思えます。



ルの車体を設計し、実習で学んだ溶接や機械加工の技術を生かして車体製作にあたりました。うまくいかないこともありましたが、試行錯誤を繰り返して、互いに協力しながら完成させました。大会では、大きなトラブルもなく23台中20位で完走し、創意工夫を凝らした車両が評価されて特別賞を頂くことができました。普段あまり積極的ではない生徒が、ものづくりを通して主体性をもって積極的に行動するようになり、生徒の成長を感じることができました。

令和6年度の進路について

進路指導部長 森川 勝知

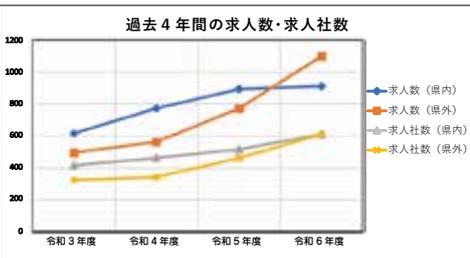
今年度の進路状況(全日制)は、就職68.2%、進学28.9%(令和6年12月末現在)となりました。昨年度と比較すると、就職希望の割合が増加し、進学希望の割合は減少しました。グラフ1は、進路先の内訳です。

求人数や求人社数はグラフ2のとおりです。新型コロナウイルス感染症流行の影響で減少していた求人数も令和3年度からは増加に転化し、今年度は昨年度以上に求人数が活発でした。

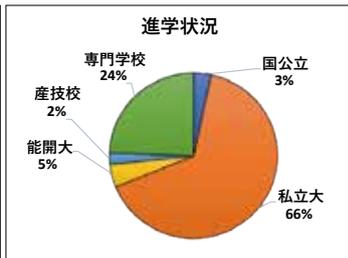
本校生徒が比較的多く希望する製造業や施設保全関係職、建設業を中心に、様々な職種で求人をしていただくことができました。とくに県外企業からの求人が大幅に増加しました。

今年度もオンラインによって会社説明や入社試験を実施する企業がありました。実際に会社に何い対面で行う企業が多かったです。以前からコミュニケーション力を求める企業が多く、筆記試験だけでなく面接練習も重点的に指導を行いました。各科長をはじめ多くの教員に直接指導をいただき、不安を感じていた生徒が自信をもって試験に臨むことができたと思います。生徒たちのためまめ努力により、年内には全員の就職が決定しました。進学状況については、希望者が94名と、昨年よりも減少しています。

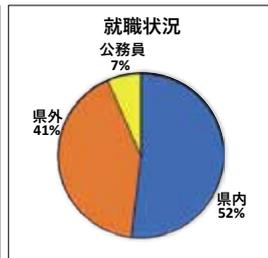
新学習指導におけるはじめての大学入試で各学校は確かな学力を持った生徒を求めているようです。ほとんどの生徒は年内



グラフ2



グラフ1



入試に照準を合わせ、英検や数検に挑戦したり早めに対策したりといった努力を積み重ね合格内定を得ることができました。卒業後も社会状況に応じた対応に努め、宇工生としての誇りをもって、活躍していくことを期待しています。

令和5年度決算報告

①一般会計

収入金 5,832,890円
支出金 3,985,872円
残 金 1,847,018円
自 令和5(2023)年4月1日
至 令和6(2024)年3月31日

■収入の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 繰越金, 永年会員費, 雑収入, 基金からの借入金, 基金からの振替, 計.

■支出の部

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減, 備考. Rows include 会議費, 事務局運営費, 渉外費, 事業費, 教育活動後援費, 慶弔・慶祝費, 同窓会HP管理費, 青葉高等学園後援費, 創立100周年事業費, 予備費, 借入金返済, 振込手数料, 計.

②創立100周年事業費

Table with 5 columns: 収入, 1,000,000, 支出, 1,000,000, 残高(利子), 83

③その他(基金)

Table with 4 columns: 基金合計, 94,214,461, 金融機関名, 栃木銀行, 足利銀行, 日光杉並木基金

令和6年度予算

①一般会計

収入金 5,717,018円
支出金 5,717,018円
残 金 0円
自 令和6(2024)年4月1日
至 令和7(2025)年3月31日

■収入の部

Table with 5 columns: 科目, 令和5年度予算額, 令和6年度予算額, 増減, 備考. Rows include 繰越金, 永年会員費, 雑収入, 基金からの借入金, 基金からの振替, 計.

■支出の部

Table with 5 columns: 科目, 令和5年度予算額, 令和6年度予算額, 増減, 備考. Rows include 会議費, 事務局運営費, 渉外費, 事業費, 教育活動後援費, 慶弔・慶祝費, 同窓会HP管理費, 青葉高等学園後援費, 創立100周年事業費, 予備費, 借入金返済, 振込手数料, 計.

②その他(基金)

Table with 4 columns: 基金合計, 94,714,461, 金融機関名, 栃木銀行, 足利銀行, 日光杉並木基金

監査報告

母校において、関係諸帳簿・領収書・通帳等と照合の結果、予算の執行・記帳・その他について、正確であり誤りのないことを証明します。

令和6年4月23日

監査 野中伸之

宇工高同窓会

令和6年度役員

- 会長 雄男 樹薫
副会長 勇 恭 茂
監査 邊 井 坂 潤
常任理事 渡 今 甫 増 蓮
顧問 中 田 丸 山 宮 塚 橋
参 与 藤 野 福 中 亀 野 福 一 丸 雨 飯 板 松 藤 阿 福 菅 石 大 嶋 小 増 長 阿 大



同窓会長賞・奨励賞
同窓会奨励賞を第31回全国高等学校校口ロボット競技大会福井大会出場のプロダクションシステム研究部(顧問 小泉先生)に授与しました。

同窓会定期総会
令和6年度定期総会を、令和6年6月1日(土)、ホテルニューイタヤで開催いたしました。

同窓会事務局の動向
新規採用により落合玲奈先生が転入されました。上澤宏美先生が今市工業に転出されました。